英検準2級プラス 第10回 解説

1 短文の語句空所補充

(1) 正答 4

records

意味・語法：記録。keep records of = ~ の記録を残す。

文意：図書館は職員が返却期限を分かるよう、全貸出品の記録を残している。

(2) 正答 1

alternative

意味・語法：代わりの。屋外でできない場合の代替案。

文意：「天候が悪化したらどうしますか」「屋内で行う代替案があります」

(3) 正答 1

organize

意味・語法：企画・開催する。organize a workshop = 講習を企画・開催する。

文意：センターは次の日曜に初心者講習を開き、地元の画家が指導する。

(4) 正答 4

opinions

意味・語法：意見。互いの考えを尊重するという文脈。

文意：2人のデザイナーは意見が違ったが、互いの考えを尊重して協力した。

(5) 正答 4

practical

意味・語法：実用的な。長い歩行での携帯に適した実用性。

文意：「なぜ小型カメラを選びましたか」「長い散歩で持ち運ぶには、より実用的だからです」

英検準2級プラス 第10回 解説

1 短文の語句空所補充

(6) 正答 4

shelter

意味・語法：守る・かばう。shelter A from B = AをBから守る。

文意：根が十分強くなるまで、植物を強風から守る必要がある。

(7) 正答 3

significant

意味・語法：かなりの・重要な。数週間の練習で分かるほどの著しい改善。

文意：同じ技能を数週間練習すると、クラスは著しい上達に気付いた。

(8) 正答 2

pressure

意味・語法：圧力。空気が水を押す力で、圧力を表す。

文意：「この道具はどう動きますか」「空気の圧力で細い管に水を押し込みます」

(9) 正答 2

replace

意味・語法：交換する。壊れた椅子と別の椅子を交換する。

文意：責任者は壊れた椅子を交換して別の物を送り、追加料金は不要だ。

(10) 正答 3

remote

意味・語法：遠く離れた。船でしか行けず店も近くにない、遠隔の島。

文意：島は非常に遠く船でしか行けず、近くに店もない。

英検準2級プラス 第10回 解説

1 短文の語句空所補充

(11) 正答 1

to

意味・語法：喜んでそうする。I would be happy to. は繰り返しを避けて help を省略した形。喜んで手伝うという返事。

文意：「祭りを手伝えますか」「喜んで。何時に着けばよいですか」

(12) 正答 3

off

意味・語法：中止する。call off = 中止する。唯一の道が閉鎖され、旅行を取りやめる。

文意：村への唯一の道路が閉鎖され、一行は旅行を中止せざるを得なかった。

(13) 正答 2

on

意味・語法：～という条件で。on condition that + 節 = ～という条件で。返却時刻を条件にしている。

文意：夕方前に返すという条件で、自転車を使ってよい。

(14) 正答 3

on

意味・語法：乗る。get on = 乗車する。train に乗り込む文脈。

文意：「次の電車は混んでいますか」「おそらく。大勢が乗るのを待っています」

(15) 正答 4

stolen

意味・語法：盗まれた。have + 物 + 過去分詞で被害などを表すことがある。bag は盗まれるので stolen。

文意：駅で地図を見ている間に、袋を盗まれた。

英検準2級プラス 第10回 解説

1 短文の語句空所補充

(16) 正答 1

fewer

意味・語法：より少ない。数えられる複数名詞 mistakes には fewer。less は通常不可算の量に使う。

文意：指示を注意深く読めば読むほど、間違いは少なくなる。

(17) 正答 1

Either

意味・語法：どちらでも。Either is fine. = どちらでもよい。Both は複数扱いなので is と一致せず、Neither は「どちらも不可」。

文意：「紅茶とコーヒーのどちらがよいですか」「どちらでも。両方好きです」

復習のポイント

正答を入れた文を読み、語句のまとまりと前後の論理を確認しましょう。前置詞・動名詞・比較などが問われる設問では、訳だけでなく文法上の形も説明できるようにします。

2 長文の語句空所補充

Keeping a Useful Collection Useful

(18) 正答 4

was less important than whether games were complete and usable

第1段落。棚の箱数より、実際に遊べる内容かが重要だと分かった。

(19) 正答 3

Instead

不完全な物をすべて貸出可能とせず、代わりに要整備と使用可能を分けた。

(20) 正答 1

supporting continued use rather than simply storing things

最後。保管だけでなく、情報・点検・説明を通じて継続利用を支える必要がある。

段落ごとの内容

第1段落：寄付ゲームを大量に集めたが、部品不足や説明書の問題で遊べない物もあった。数だけでは価値を測れなかった。

第2段落：必須部品を数え、試して、整備待ちと使用可能を分けて案内しやすくした。

第3段落：利用希望や選ばれない理由も確認し、不人気でも役立つゲームを尊重した。保存には場所だけでなく継続利用の支援が必要だと学んだ。

2 長文の語句空所補充

A Bench with More Than One Purpose

(21) 正答 4

had different reasons for using the seats

第1段落。会話・待合せ・静かな読書など目的が異なった。

(22) 正答 3

In this way

座席の向きや位置を変え、このようにして限られた広さでも選択肢を増やした。

(23) 正答 2

offer meaningful choices instead of one expected behavior

最後。一つの理想的行動を全員に求めず、様々な休み方や参加方法を選べることが重要。

段落ごとの内容

第1段落：会話を促す円形ベンチでも、待合せや静かな読書など異なる目的には合わない人がいた。

第2段落：既存を全部除かず、向き・場所・車椅子の余地・入口からの経路を工夫した。

第3段落：一人で座ることも目的に合う成功と考え、公共空間では一つの行動でなく意味ある選択を支えるべきだと学んだ。

3A Eメールの内容一致

(24) 正答 3

It is planned for before breakfast on Sunday.

第1段落。日曜朝食前に行う初心者可の観察で、双眼鏡も貸出がある。

(25) 正答 2

Have lunch.

第2段落。土曜午後は食事がなく、到着前に昼食を済ませる。

(26) 正答 3

Luggage can remain at the lodge until activities finish.

最後。10時退室後も荷物を預けて14時まで活動し、その後の帰路を手配する。

メールの内容

第1段落：8月15～16日の自然キャンプを予約。選択した野鳥観察は日曜朝食前で、経験は不要。

第2段落：土曜13～13:30に本館集合。寝袋・雨天用の服・ノートを持参し、双眼鏡は貸出可。食事は土曜夕食からなので昼食を済ませる。

第3段落：食事の配慮事項は7月25日までに連絡。日曜は10時退室後も荷物を預け、14時まで活動する。悪天候なら観察は屋内講座になる。

読解の確認

申し込みや連絡の期限、実施日、集合と開始、持参する物と主催者が用意する物を区別する。条件付きの変更や代替案についても、誰が何をするのかを本文に戻って確認する。

3B 説明文の内容一致

The Year of the Missing Stories

(27) 正答 1

They gave little information about some ordinary daily experiences.

第1段落。受賞や大会の報道はあったが、普段の放課後などはあまり分からなかった。

(28) 正答 2

They sought other sources and asked about typical days.

第2段落。不在を活動なしと判断せず、日記・学校誌・写真・日常を聞く取材へ広げた。

(29) 正答 2

Sources could reveal some things while leaving others uncertain.

第3段落。写真は頻度を示さず、記憶は時期が曖昧な場合があるなど、根拠の範囲が違った。

(30) 正答 1

They were recorded separately for checking.

最終段落。来場者の追加情報は別に記録し、展示変更前に確認する。

(31) 正答 2

Recognizing gaps and choosing further ways to investigate them.

結論。単一資料の欠落に気付き、別の方法で調べる技能を得た。

3B 本文の内容確認

The Year of the Missing Stories

第1段落：昔の若者の生活を新聞で調べたが、賞や行事に比べ普段の放課後などの情報は少なかった。

第2段落：活動がなかったと決めつけず、資料の取材傾向を考え、日記・写真・日常の聞き取りへ調査を広げた。

第3段落：写真や記憶の限界を踏まえ、資料を比較し、不明点も説明した。

第4段落：展示の追加情報は検証用に別記録した。一つの資料にないことを見抜き、別の調査方法を選ぶ力が育った。

読み直しのポイント

最初の目的、その後分かった事実、対応や変更、最後の結論をつなげて読む。正しい選択肢は本文の言い換えになっていることがある。本文の一部分だけが合っていても、時期・対象・理由が違えば選ばない。

4 英文要約

解答例（26語）

Opening school sports grounds can provide affordable exercise space and connect schools with residents. However, extra maintenance and possible scheduling conflicts require clear arrangements and responsibilities.

要約する内容

導入：仕組み・取組

Some schools open their sports grounds to local residents after lessons. People can use the space for walking or simple games when students no longer need it.

利点

This can give neighborhoods an affordable place to exercise without building a new facility. It may also encourage residents to become more familiar with their local school.

課題・注意点

However, extra use creates work such as checking equipment and cleaning. The school must also make sure that public activities do not interfere with student events. Clear schedules and responsibilities are necessary.

答案の確認

仕組み・利点・課題を偏りなくまとめる。細部の例を全て列挙せず、自分の賛否や本文にない主張を足さない。25～35語に収め、主語・動詞・単複・綴りを見直す。

5 英作文

Do you think students should have more chances to investigate questions about their own town?

賛成の解答例（55語）

Yes, I think they should. First, local questions can make school subjects feel relevant to daily life. Students may become more interested when they recognize the places involved. Second, research teaches them to compare different sources instead of accepting the first answer. They can also learn to explain uncertainty honestly when the evidence is incomplete.

反対の解答例（55語）

No, I do not think this should be a priority. First, students also need opportunities to learn about places and experiences beyond their own town. Second, local research can take considerable time to arrange. Teachers should choose projects according to learning goals rather than assume that a nearby subject is always the most useful one.

理由の構成

どちらの立場も可能です。解答例では立場を示してから First と Second で異なる2つの理由を述べ、具体的な説明を加えています。自分で書くときも、同じ理由の言い換えを2つ並べるのではなく、別の観点を選びます。

最終確認

50 ~ 60語 / 質問に合う立場 / 理由を2つ / 短い具体的な説明 / 主語と動詞の一致。解答例は一例であり、同じ表現を使う必要はありません。